



一本道

学校教育目標 「元気と挑戦で 成長を」

西小学校通信No.9

令和6年6月6日

校長 吉田憲一

1 自立活動、「活動」と同じくらい「振り返り」も大事

5月30日、運動場でたんぽぽ1の松山先生と子供たち7名が鬼ごっこをしていました。職員室から見ていた私まで楽しくなりました。そして、授業の終わりごろに、みんなを座らせて、話をされました。近くに寄って話を聞くと「ルールを守れた人?」「友達と仲良くできた人?」「楽しかった人?」と3つの振り返りをされました。この学習は「自立活動」といい、今回は、他者との円滑なコミュニケーションについて、体験を通して知識や技能を身に付ける学習です。「活動」も大事ですが、同じくらい「振り返り」も大事です。



2 引き渡し訓練、命を守る行動の1つ

5月31日、15時20分から、引き渡し訓練を行いました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。梅雨入りは、昨年度が5月29日で、例年6月初旬です。そこから、大体約2カ月間が梅雨です。熊本県は日本の中で雨量トップクラス、人吉球磨地方は熊本県の中で雨量トップクラスです。この2カ月に、なんと1年間の約4割の雨が降るそうです。子供はもちろん、私たち大人も、訓練により「命を守る気持ちや行動」を強くしていきながら、いざというときに、しっか



りと「命を守る行動」ができるようにしていきたいものです。

3 「ちょこボラ」、人をちょこっと幸せに +自分をちょこっと豊かに

6月4日、給食中に、人権・生活委員会の5年生5名（米多あささん、宮原けいさん、園田みゆさん、田山りりあさん、小園るいさん）が「ちょこボラ」の啓発放送をしました。「ちょこボラ」とは「ちょこっとボランティア」のことで、前日さっそく行動してくれた人の紹介がありました。「4年生の川内かずま君と川嶋だいと君が、昼休みにゴミを拾ってくれました。」また、他にも例として、「勉強が苦手な子に教える。」

「トイレのスリッパを並べる」「靴箱の靴を並べる」「廊下を走らないと注意をする」を紹介してくれました。「ちょこボラ」は、きっと他の人をちょこっと幸せにし、自分をちょこっと豊かにします。



4 読み聞かせ「こだまの会」、月1回お話のプレゼント

6月4日、「こだまの会」の7名の皆様が来校されて、朝8時15分から読み聞かせをしていただきました。「こだまの会」は、今から約10年ほど前に発足した西小OB・OGの会です。それ以前にも、PTAとして約10年ほど読み聞かせをしておられてたそうです。毎月第1火曜日に、各学年に分かれて読み聞かせをしていただいています。お話を子供たちの心にプレゼントしていただいています。ありがとうございます。



西小HP